

クリスマス特別講演

『クリスマスとベツレヘムの星』



講師紹介：河北 秀世
(かわきた ひでよ)
神山天文台長、本学理学部教授。
専門は太陽系天文学。主要研究テーマは、彗星から探る太陽系の起源。

日時：平成25年12月21日(土) 17:15～17:45

■ 講師：河北 秀世 神山天文台長(本学理学部 教授)

「ベツレヘムの星」とは、イエス・キリストがベツレヘムという街で誕生した時に、東方の三博士が生まれたばかりのキリストを訪ねる際に目印にしたとされる「星」です。クリスマス・ツリーのとっぺんに飾ってある星が、ベツレヘムの星を表しています。ところが、このベツレヘムの星というのは、正体がよくわかっていません。今、探しても、これに相当する天体が見つからないのです。今回の講演では、ベツレヘムの星について簡単に紹介し、その正体として考えられているいくつかの説について、天文学的な背景も含めてお話します。



会場	京都産業大学 神山天文台 地下1階 サギタリウスホール		
申込み	不要（当日直接、神山天文台へお越しください） ※ 満席の場合は入場できないことがございますので、あらかじめご了承ください。		
対象	全年齢対象 (小さなお子様も参加頂けます)	参加費	無料
主催	京都産業大学 神山天文台		
その他	● 当日は14:30～16:30まで天文学入門講座「宇宙の過去・現在・未来」、 18:00～20:00まで天体観望会を実施します。(天候不良の場合は宇宙の3D映像を上映します)。 ● 14:00～20:00まで施設見学もしていただけます。		



京都産業大学 神山天文台 (平日8:45～16:45 土曜日14:00～20:00) TEL:075-705-3001

ホームページ: <http://www.kyoto-su.ac.jp/kao/>

【交通アクセス】
地下鉄 北大路駅より市バス(北3系統)にて約15分
地下鉄 国際会館駅より京都バス(40系統)にて約10分